短歌

末武　有二　選

奥津城のかたへの畑に匂ひたつ銀のモールの栗の花群　安永　守住　孝子

挿し木せし紫陽花根付き初花は白と紫競い咲きおり　惣領　島田　廣子

卯の花が白くすがしく咲き乱れ五月の風に揺れて夏待つ　広崎　大原　郁

さやさやと新緑が揺れ爽やかだ風か小鳥か耳を澄ませる　宮園　島　みつき

日和日のトランプ遊びはババ抜きで笑顔あふれる高齢女子会　惣領　新居　露子

早西瓜食べたいと母にせがまれて店梯子した弥生あの日は　木山　本田　龍子

歳月を身体作りのフラフープ補強しっかり老いたる今も　広崎　瀬戸サイ子

光満ち木の香満ちてる公民館被災乗り越え晴れて落成　宮園　田島　安代

川沿いに真っ赤な紫陽花咲きそろう一枝頂き部屋そこ此処に　赤井　鈴木　駒

梅雨が来た咲いた紫陽花スマホにて見舞いに送る病の友に　広崎　日野ヒロ子

お世辞にも美声と言えぬ高らかな蛙の叫び梅雨の雨呼ぶ　赤井　増岡　伸禧

投稿は、一人一首(句)でお願いします。

俳句

河野　全平　選

町はずれ誰が咲かせしや蓮の花　古閑　今村　恒心

梅雨の朝かすみて見ゆる船野山　赤井　丸ちゃん

里宮の裏に棲古り耕せり　天草　蓑田五百枝

水際に風を拾いて鬼ヤンマ　宇城　三浦　澄子

花八ツ手郷土力士の星の数　玉名　松瀬むつ江

梅雨寒や海棠の花萌の里　宮園　秋月　充博

梅焼酎みやこの友へ暑気見舞　木山　城　陶子

濁り水田植はかどる梅雨晴間　小池　髙木　理恵

万緑やお墓仕舞の話など　熊本市　境　眞木子

一句鑑賞

遠山を淡く浮べる植田かな　小川　軽船

川柳

布田川左門　選

『お題』　自由詠

案の定帰りも同じヘビに会ふ　東区の眞木子

竹の子の伸ゆく春の雄姿かな　惣領のトミ子

日曜は人待顔の保育園　上辻のあつこ

クマニチの写真は孫の鯉のぼり　木山の龍子

『お題』　大にぎわい

大空へナイスショットもポカもあり　古閑の恒心

雀の子おうちどこだい「ウクライナ」　下辻の正巳

たくましく更地の庭の南瓜かな　赤井の天才

娘らとジョッキで乾杯初がつお　惣領の由美子

次回のお題　「祭り」

投稿は投稿者の住所、**電話番号を必ず記入**し、役場広報係まで。締切は毎月15日(必着)です。

益城の文化財　発掘益城

町文化財保護委員会

杉堂

潮井水源水道

潮井水源では、熊本地震後も水が湧き続けています。

社殿下の断層崖脇にある、上水道整備事業の揚水施設跡。その壁面にある石板には、1953年に津森村議会が上水道を整備することを決議し、潮井(杉堂)、荒瀬、堂園、田原、寺中の5集落、350世帯2千人が受益者となったことや、1954年8月から1955年5月にかけて総延長5㌔㍍にも及ぶ水道工事が行われ、工事費は950万8420円であったことが刻まれています。

この水道の完成を喜び、各地域で水道組合が作られ、町の上水道が完備されるまで組合が補修管理を続けたことが、各地域の聞き取りから分かっています。さらに、1975年ごろには、津森小まで潮井水道が引かれていたことが、